

賃貸甲子園の表彰式

鈴木誠氏による講演も

繁忙期の賃貸仲介成績を競う「第8回・賃貸甲子園」(事務局・RIAコアブレインズ)の表彰式が4月25日、第一ホテル東京で開かれた。参加した全国28社(95店舗)・225人の中から2部門に分けて成績優秀者を選出。「一般の部」では繁忙期(23年1〜3月)の3カ月間で1

13件・1096・6万円を契約したコスギ不動産リーシング(熊本県)の松岡隆起さん、「法人・学生の部」では同じく3カ月間で223件・1900・2万円を契約した、のうか不動産(石川県)の西井柊人さんが、それぞれ総合MVPに輝いた。総合MVPは契約件数と売上高の両部門での順位をポイント換算して決定する。

表彰式で松岡さんは「ご迷



受賞者の松岡氏(左)と西井氏

惑をかけた先輩方に恩返しができた」と感謝を述べ、西井さんは「賞をいただきうれしく思う。引き続き良い成績を残せるよう頑張りたい」と次回への意気込みを語った。

表彰式に続き受賞者によるパネルディスカッションの後には、誠不動産社長の鈴木誠氏が「お客様の人生を変える完全紹介制の不動産の仕事とは」と題して基調講演を行い、こちらも盛況だった。